

平成 2 7 年 4 月 末の特 殊 詐 欺 の 発 生 傾 向

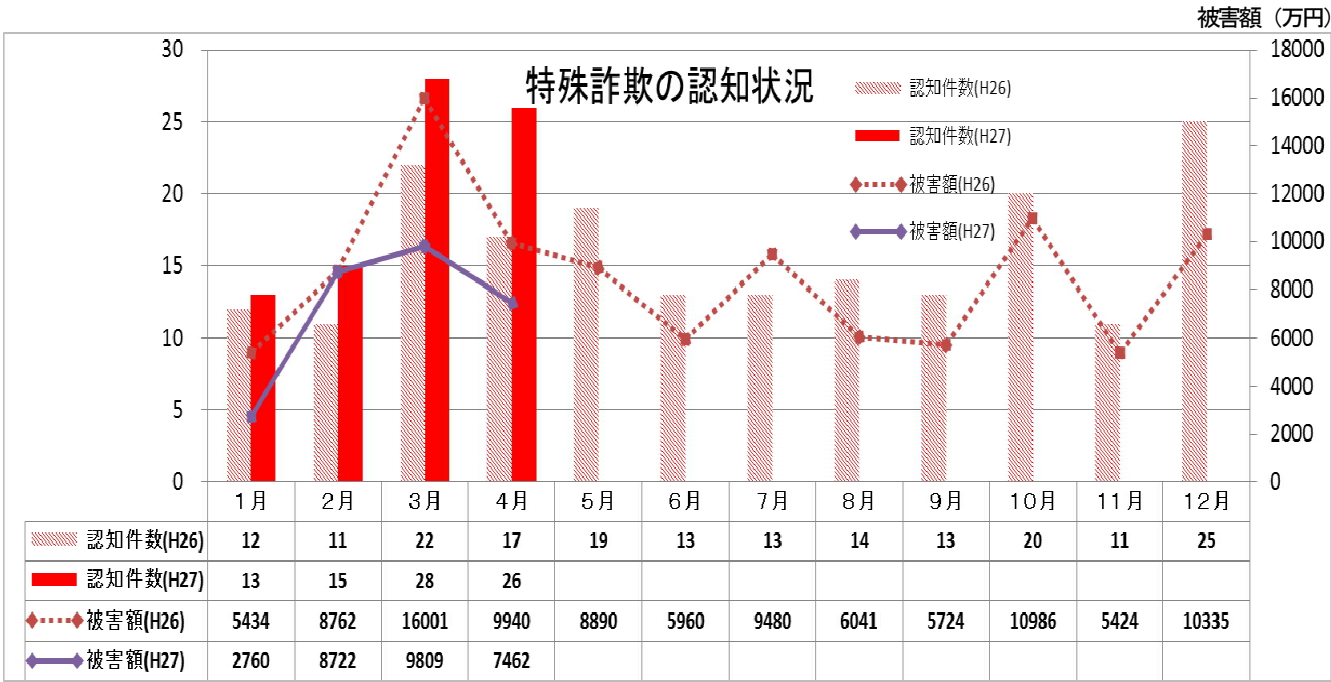
長野県くらし安全・消費生活課

集計期間 H27. 1. 1～H27. 4. 30

(資料提供：長野県警察本部)

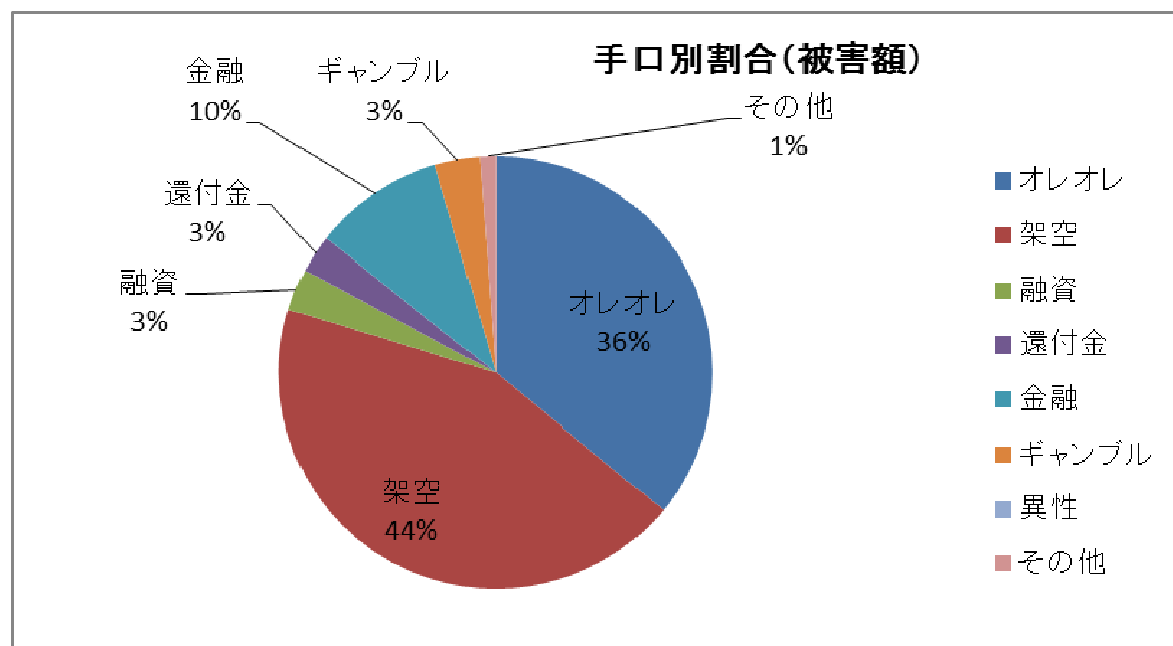
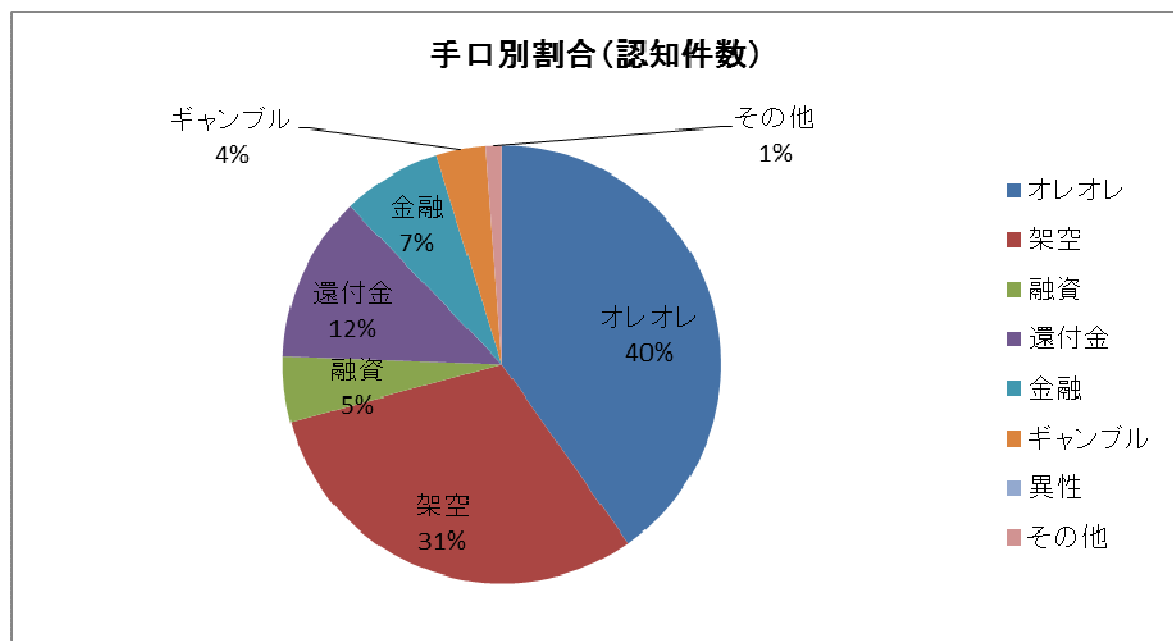
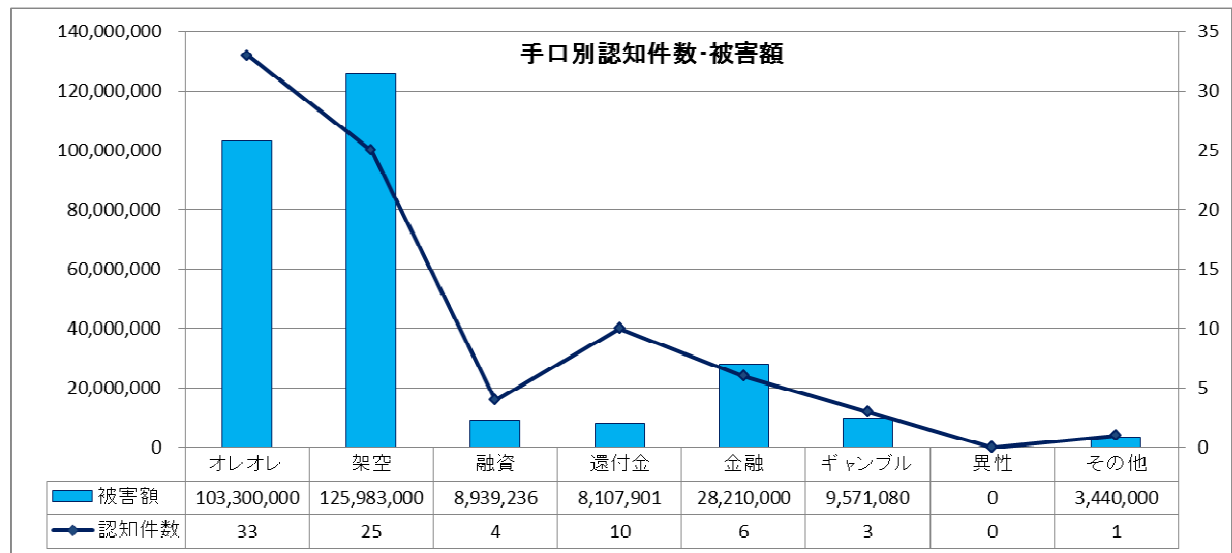
1 認知状況

- 認知件数 82 件（前年同期比+20 件、+32. 3%）、被害総額 2 億 8755 万 1217 円（前年同期比－1 億 1383 万 1773 円、－28. 4%）1 件あたりの被害額 約 351 万円）
- 認知件数全体の 40%がオレオレ詐欺で 33 件（前年同期比+23 件）、31%が架空請求詐欺で 25 件（前年同期比+13 件）、12%が還付金詐欺で 10 件（前年同期比+10 件）
- 被害現金等の詐取方法は、のべ 178 件のうち 50%が振込型（A T M）で 89 件、21%が手交型で 38 件、14%が送付型（ゆうパック、宅配便）で 26 件



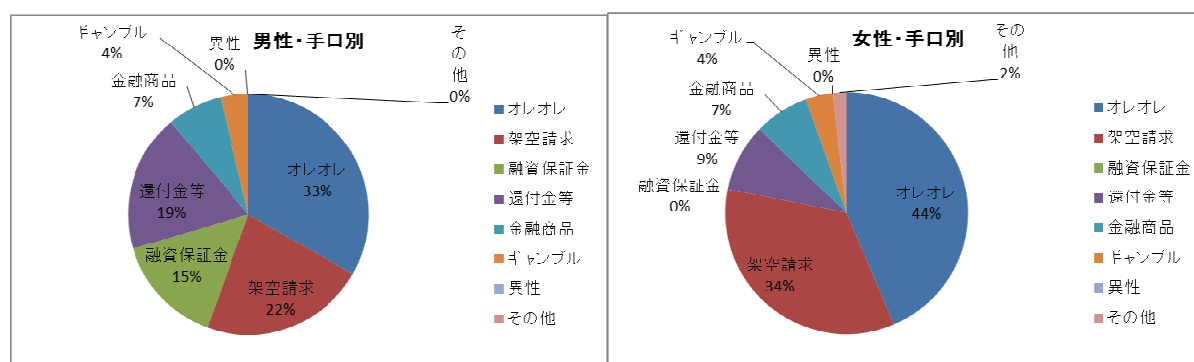
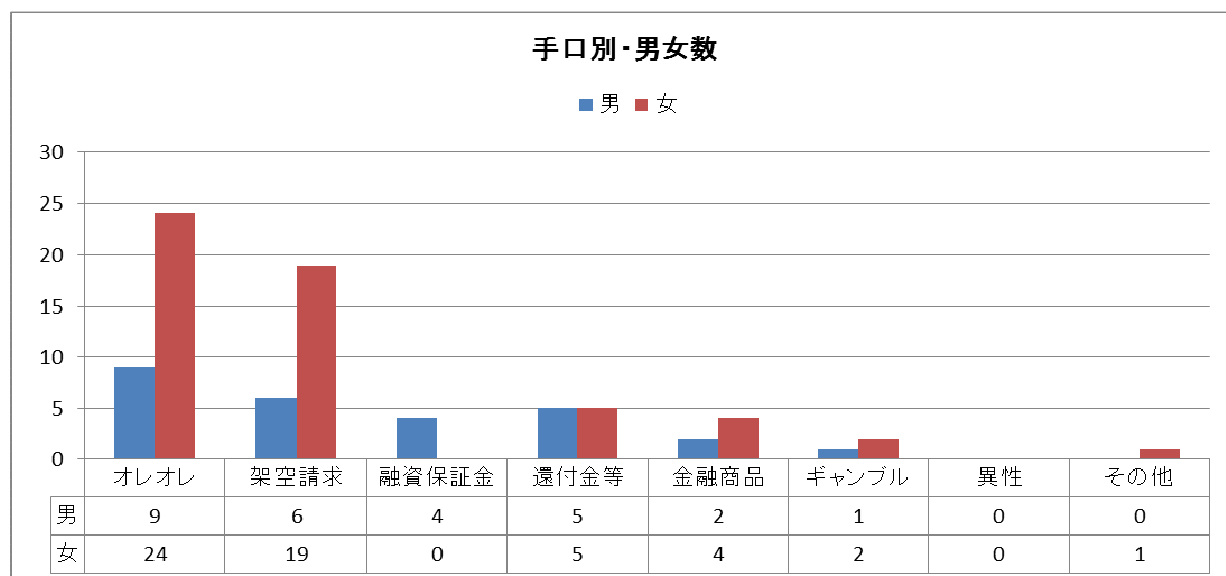
平成 2 7 年 4 月 末 特殊詐欺被害認知件数・被害額 前年同期比（暫定値）

区 分		平成26年中		平成26年4月末		平成27年4月末		前年同期比			
		件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
特殊詐欺 合計		190	1,029,809,338	62	401,382,990	82	287,551,217	20	32.3%	-113,831,773	-28.4%
内 訳	オレオレ詐欺	50	228,895,896	10	80,264,960	33	103,300,000	23	230.0%	23,035,040	28.7%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	57	316,349,224	12	56,186,000	25	125,983,000	13	108.3%	69,797,000	124.2%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	5	3,940,362	2	926,980	4	8,939,236	2	100.0%	8,012,256	864.3%
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	11	7,886,806			10	8,107,901	10	-	8,107,901	-
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	34	314,402,000	19	165,010,000	6	28,210,000	-13	-68.4%	-136,800,000	-82.9%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	14	48,534,050	7	25,674,050	3	9,571,080	-4	-57.1%	-16,102,970	-62.7%
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)	4	36,521,000	2	7,191,000			-2	-100.0%	-7,191,000	-100.0%
その他		15	73,280,000	10	66,130,000	1	3,440,000	-9	-90.0%	-62,690,000	-94.8%



2 被害者の男女別数

- 被害者全体の67%が女性（55名）、33%が男性（27名）
- オレオレ詐欺の被害者は73%が女性、27%が男性
- 架空請求詐欺の被害者は76%が女性、24%が男性
- 金融商品等取引名目の詐欺の被害者は67%が女性、33%が男性



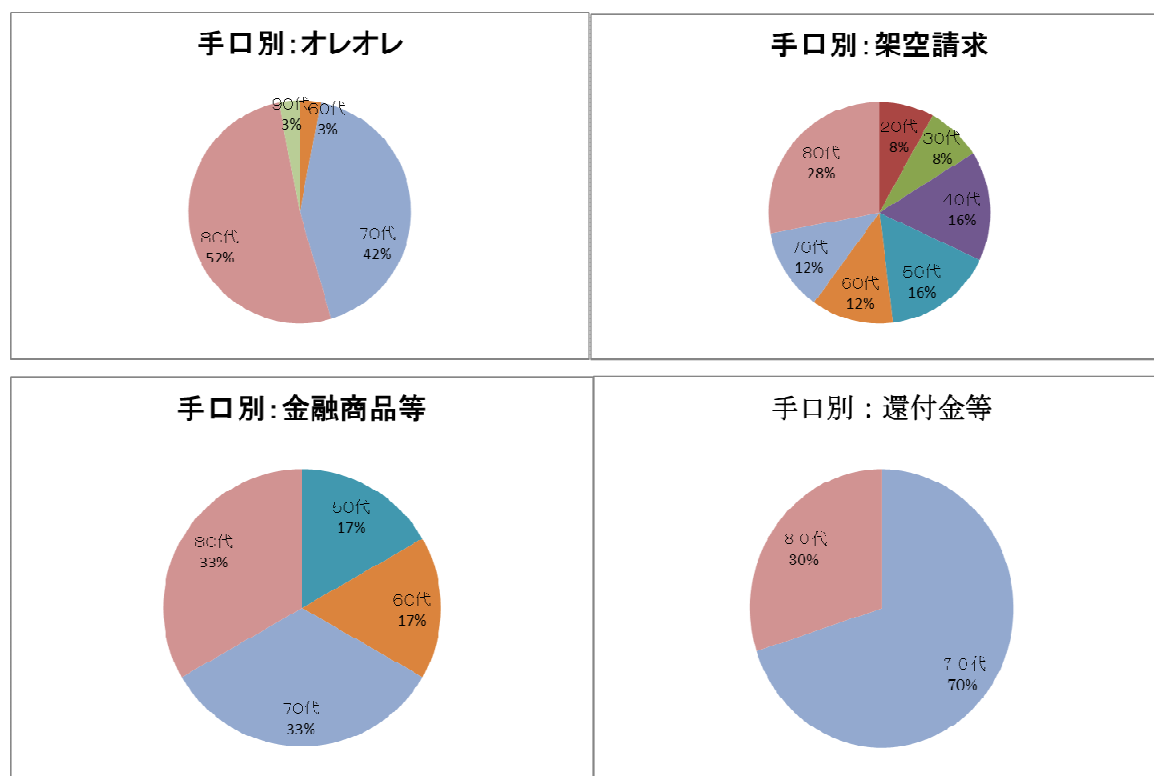
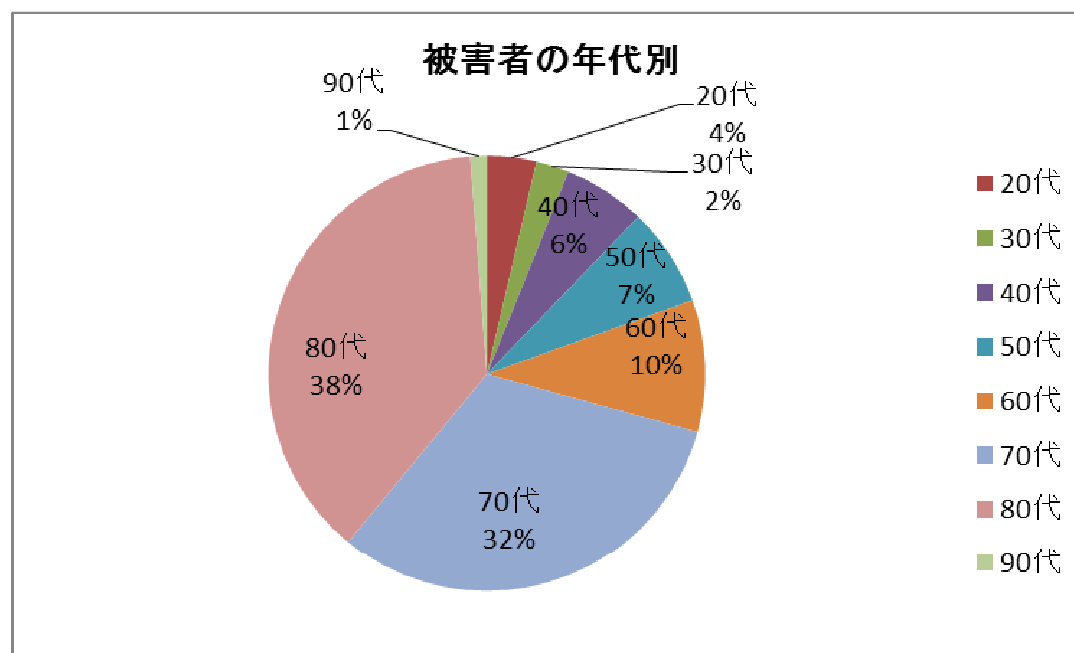
- 男性被害者はオレオレ詐欺が33%、架空請求詐欺が22%を占めている。
- 女性被害者はオレオレ詐欺が44%、架空請求詐欺が34%を占めている。

3 被害者の年代別

- 特殊詐欺の被害者のうち、60 歳代、70 歳代、80 歳代で全体の 80%を占めている。
(内訳：60 歳代 10%、70 歳代が 32%、80 歳代が 38%)
- 全世代中、80 歳代の被害者が 31 人で最多。

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
0	3	2	5	6	8	26	31	1	82

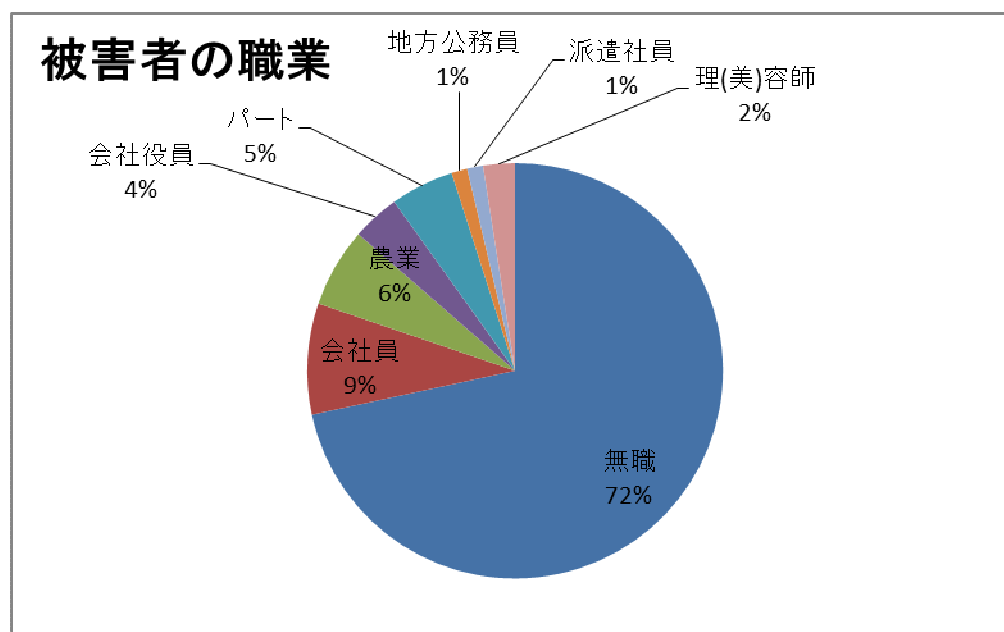
※ 60 歳代の内訳は、65 歳以上が 4 人



4 被害者の職業

- 被害者全体の72%（58名）が無職者
- 会社員・会社役員が13%（10名）、農業が6%（5名）

無職	会社員	農業	会社役員	パート	地方公務員	派遣社員	理(美)容師	看護師	合計
58	7	5	3	4	1	1	2	1	82

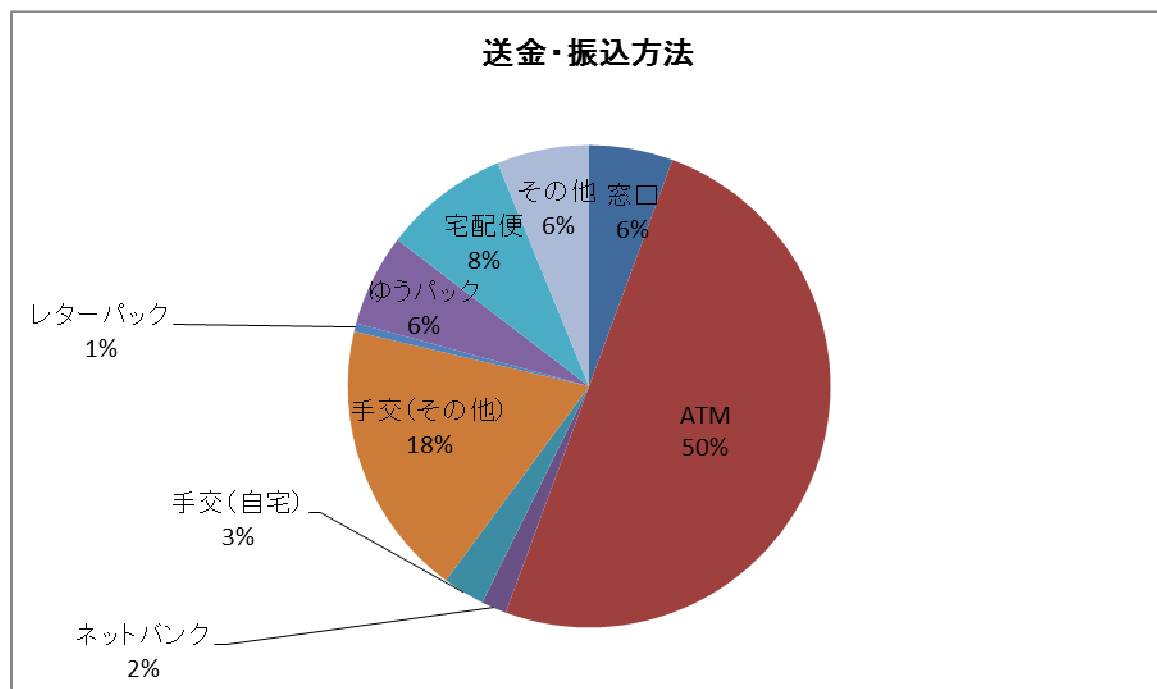


5 詐取（振込・送金等）方法（のべ178件中）

- 振込型は、詐取方法全体の58%でATMが50%、窓口が6%
- 手交型は、詐取方法全体の21%で手交（その他）が18%、手交型（その他）のうち上京型が3件
- 送付型は、詐取方法全体の15%で宅配便が8%、ゆうパックが6%

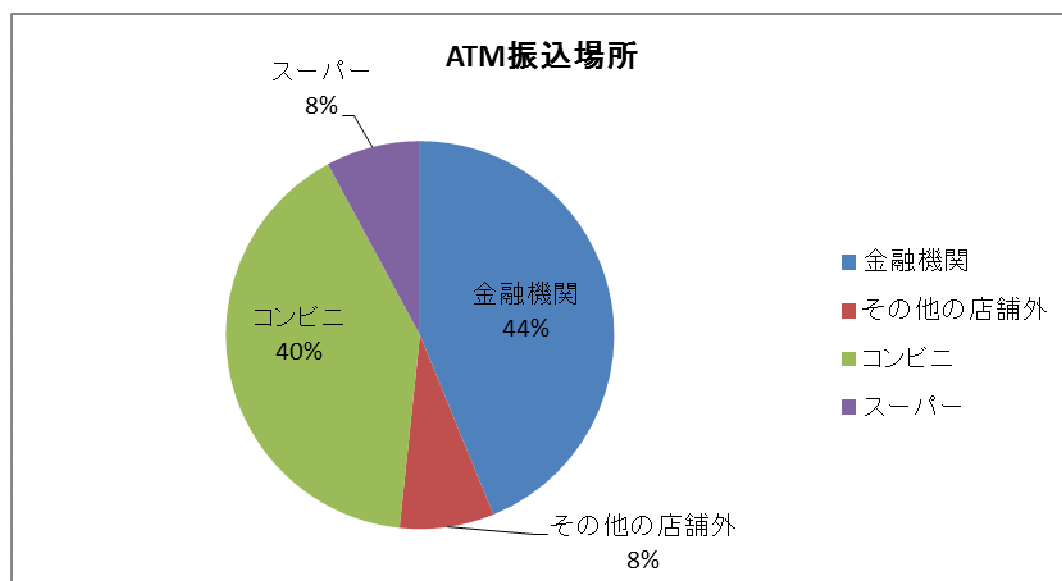
振込型				手交型		送付型						その他	合計
窓口	ATM	スマートビット	ネットバンク	手交(自宅)	手交(その他)	レターパック	現金書留	郵便(その他)	ゆうパック	宅配便	代引き		
10	89	0	3	5	33	1	0	0	11	15	0	11	178

※ その他は、電子マネー等



【ATM振込場所】

振込み場所	金融機関	店舗外	コンビニ	スーパー	合計
件数	39	7	36	7	89



※ その他の店舗外とは、金融機関の店舗外、病院内、スーパー、コンビニ等の駐車場の一角に設置された銀行職員、従業員等の管理が行き届かないATMのことである。

※ 振込・投函の回数のはのべ回数（一人の被害者が複数回利用）

【レターパック投函場所】

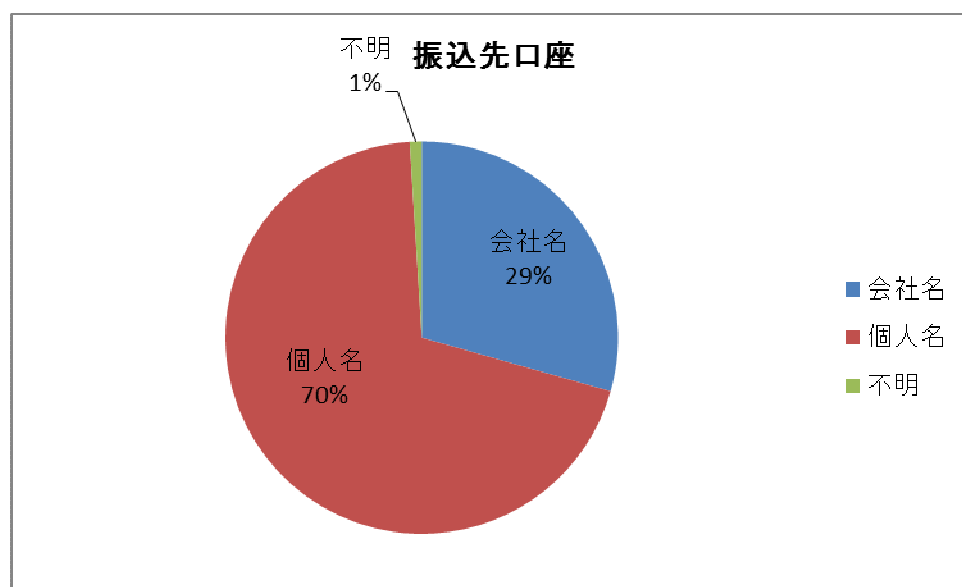
投函場所	郵便局	ポスト	コンビニ	その他	合計
件数	0	1	0	0	1

6 振込先の口座名義（のべ102件中）・送金先の宛名（のべ27件中）

- 振込の場合、個人名の口座が70%、会社名の口座が29%となっている。
- 送金の場合、宛先が個人名67%、会社名11%となっている。

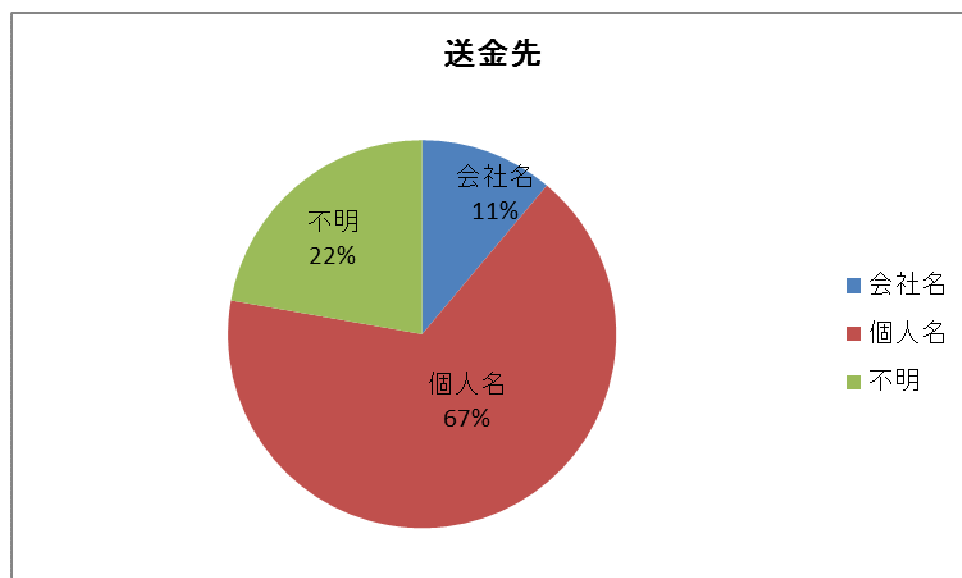
【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
件数	30	71	1	102



【送金先】

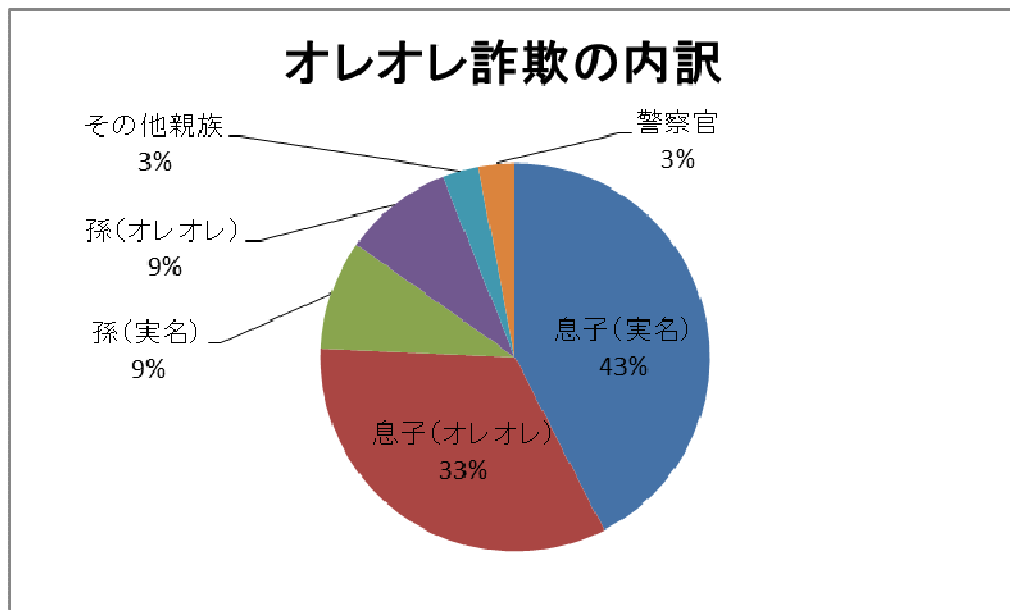
送金先名義	会社名	個人名	不明	合計
件数	3	18	6	27



7 手口別特徴

(1) オレオレ詐欺

○ オレオレ詐欺の内訳 (33 件中)

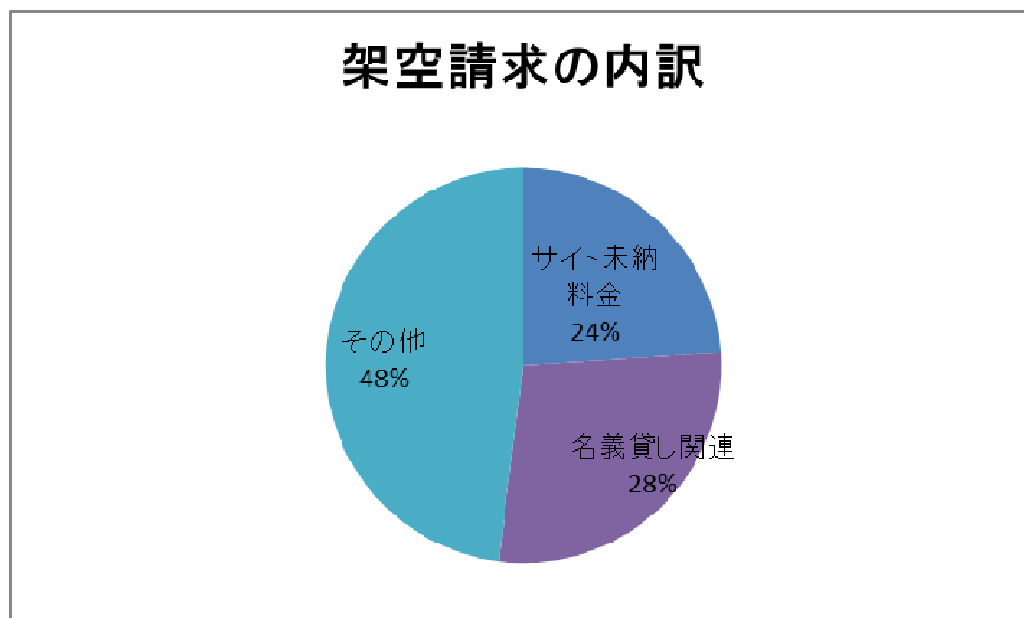


○ オレオレ詐欺のうち親族かたりが97%、警察官等かたり 3%

○ 親族かたりのうち息子や孫をかたるものが94%

(2) 架空請求詐欺

○ 架空請求の内訳(25 件中)



※ その他は、「名簿から名前を消す」名目等

(3) 金融商品等取引名目の詐欺

○ 金融商品等の内訳 (6 件中)

金融商品等の内訳

